

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年12月17日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	深谷市	代表者名	小島 進
担当者部署	企画財政部	連絡先電話番号	048-574-8563
担当者役職		担当者氏名	
住所	366-8501 埼玉県深谷市11-1		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	村上 文洋
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	窓口業務支援システムのプロポーザル審査委員、アドバイザー(村上様)及び事務局が、オンライン(LGWANチャット)で、いつでもどこでも情報共有や議論ができる環境が整いました。LGWANチャットを活用してアドバイスを委員会に対して、柔軟に対応頂くことをご了承いただきました。
アドバイザーへの要望事項	「書かない窓口」実現に関するアドバイスをいただきたいと考えています。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年12月13日	17時00分	17時30分		30
3-2. 派遣場所	会場名	深谷市役所(オンライン)		最寄駅	JR深谷駅
	所在地	埼玉県深谷市仲町11-1			
	最寄駅からの交通手段	徒歩10分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	11人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	デジタルファースト、ワンスオンリー、コネクテッド・ワンストップを実現すべくICT導入を検討しているが窓口職員の知見が不足している。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	最終目標: 窓口自動化の実現のため、受付業務を入口から出口までデジタルで行うための基盤を作る。 時期: 2020年7月	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	窓口業務支援システムのプロポーザル審査に関するアドバイス	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	途中段階のため、改善又は解決は見えていない。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	窓口業務支援システムのプロポーザル審査に関するアドバイス	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 プロポーザル審査に関するアドバイスであり、対象者が11人と少数で委員会(チャット含む)の中でアドバイザーと直接意見交換可能なため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	新庁舎「書かない窓口」の実現	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

